

<h1>名古屋丸の内ロータリークラブ</h1> <h2>Weekly Report</h2>	2021-22年度RLテーマ 会長 シェカール・メータ	承認 1995.3.28 会長 亀井 克典 幹事 松尾雄二郎 事務局 名古屋市中区栄3-29-1 名古屋クレストンホテル 1007号
		TEL 052-263-1324 FAX 052-263-0730 Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp
例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報広報委員長 立石ゆかり HP http://rc.nagoya-seinan.org/		
亀井克典会長 年度目標 : ポストコロナの時代に向けて、新たな親睦、交流、奉仕の活動をはじめよう		

第1178回 例会 No. 15 令和4年1月20日 (木)
<ul style="list-style-type: none"> ■ロータリーソング 「我等の生業」「4つのテスト」 ■出席報告 会員44名中 19名出席 ■出席率 46.34% 出席計算人数41名 ■ゲスト 地区職業奉仕委員長 青山博徳さん 米山奨学生 リアンチャローンスック ウイーリンさん

会長挨拶 亀井克典



先週も、この重苦しい混迷の時代にどう生き方をしたらいいかと、少し触れさせて頂きました

が、いくつかの高名な経営者の方の言葉で、私の胸に残っている言葉があり、今日ご紹介しようと思います。ひとつは松井証券の松井社長が、「坐忘」座って忘れる。「坐忘」は禅の言葉であり、要するに新しいことを取り入れるためには古いものを捨てなければいけない、古い成功体験にとらわれていると結果的に失敗してしまうということです。失敗は成功のもととよく言いますが、彼は、成功は失敗のもとだと言っています。私自身も事業の中で今、どうしようかという事業もありまして、こういうものを残していくのか、捨てていくのかと決断しなくてはならない立場にあるのですが、こういう言葉を頭において決断しなくてはと思っております。

次に伊那食品工業、かんてんぱぱという寒天をやっておられる会社の会長さんが、21世紀の経営者の心得ということで、「人間社会における企業の真の目的というのは、雇用機会を創ることにより快適で豊かな社会を創ることであり、成長も利益も、そのための手段である」とおっしゃっています。私も経営者になったころは、利益、利益と常に動いておりましたが、何のために利益が必要なのかというところを深く考えずにいたと、最近反省しながらやっております。

医療介護業界というのはせちがらくなってきており、医療事故だ、介護事故だ、とすぐに賠償責任という話になります。医者には医師賠償責任保険を医師会の方で入っており

ますが、ここに弁護士の先生おられますが、昔はそういうことがあった場合は医療機関なり法人なり、そういうのを相手に賠償責任をされたと思いますが、最近は両方来ます。法人の監督責任といった本人と、ふたつ訴追されるというケースが非常に多くなってきている。それが弁護士さんの訴訟テクニックかもしれませんが、両方からとればたくさん取れるというところですね。医者は保険でカバーされているのですが弁護士さんや看護師さんはうちの法人でも調べるとほとんど個人の賠償責任に入っていません。そういうこともわかって、法人で契約している賠償責任保険の契約内容を昨年見直し、ある程度保険の金額が上がったのですが、すべての職種の方が非常勤常勤にかかわらず、上限1億円とか1億五千万円ですが、個人に来た場合の賠償責任保険になるという形にあらためました。それで法人の保険料の負担は上がったのですが、安心安全、職員が安心して務められるという形に昨年いたしました。このことは、伊那食品工業の会長さんがおっしゃられていることや、ロータリーの奉仕の精神に、つながっていると感じています。

松下電気工業の社長をされていた山下俊彦さんが社長就任の時に「どんな会社になりたいですか」と記者に聞かれたときに、「働いていても疲れが残らない会社になりたい」というふうにおっしゃったそうで、自分もそういう法人にできたらいいなと思います。

マルチプルポールハリスフェロー表彰

ロータリー財団年次寄付累計2000ドルを達成された川原弘久さんに、マルチプルポールハリスフェローとして記念品のピンバッジを、会長より伝達いたしました。



米山奨学金贈呈

亀井克典

米山奨学金 1月分をリアンチャローン スック ウィーリンさんに会長よりお渡ししました。



ニコBOX

本日の卓話は職業奉仕月間卓話です。地区職業奉仕委員長の青山博徳様、ようこそお越しくださいました。どうぞよろしくお願い致します。

亀井会長、松尾 堀江亮介、加藤、長谷川、後藤、水野、立石、小野、黒田、森田、安江、横田、田中、今村、高山、川原、岩田（敬称略）

藤田さん 今年もよろしくお願い致します。

本日合計 39,000 円

職業奉仕月間卓話

「ロータリーの奉仕活動の考え方」

～今考えるロータリアンとしての職業奉仕とは～

地区職業奉仕委員会 委員長 青山博徳



職業奉仕は難しい、難解だ、何を対象に奉仕するのか判らないと言うメンバーも居られるかと思いますが、「職業奉仕こそロータリーの根幹である」と言われる方もお見えになります。

確かに、職業奉仕の概念は、世に多くある奉仕団体やNPO・NGO には無いロータリー固有の奉仕に対する考え方であるとも言えます。

よくロータリーの樹に表せられるように、ロータリーの活動の実りの果実や茂る枝葉は、クラブ奉仕と言う根ごと、職業奉仕と言う幹から成り立って居ると先輩からよくご説明を頂きました。

職業奉仕が判り難いのは、「何々の為に奉仕する」と言う日本語が他の国際・社会・青少年奉仕と違い「言い換えの出来ない」部分があるので…

判り難いと言われますが、職業奉仕とは、他の団体にはない RC 特有の奉仕に対する、活動に対する概念であり、そこが RC の RC たる由縁であり、最も肝要な部分であると委員会では考えて居ます。

一般的には「職業」は自分のための金儲けの手段・現実的手段、そして「奉仕」とは世のため、人の為に尽くす営利とは対極の理想の世界と言われますが、一方で 奉仕とは世の為・人の為に尽くすことで、営利とは 儲けとは、商売 職業とは対極の世界と言われます。

一見、相反する、この「職業」と「奉仕」とどうやったら折り合いは付くのか、どうやったら「職業」と「奉仕」を矛盾しないで実践できるのかが判れば「職業奉仕」は理解出来ると思います。

ここで、皆さんに判りやすい例をご紹介します。 昨年大河ドラマ「青天を衝け」の主人公・日本の資本主義の父と言われた「渋沢栄一」です。

彼の有名な著書に「論語と算盤」と言う日本の社長に向けたバイブルのような本が有ります。

彼曰く、論語とソロバンというかけ離れたものを一つにするという事が最も重要なのだ。と言って居ます。

この「論語と算盤」は、まさしく RC の職業奉仕の概念と相通じる概念かと思えます。



ご存知の方も多いかと思いますが、渋沢は数多くの会社の設立に携わると共に、沢山の学校の開設や福祉施設創設の先駆者でもあり、青少年奉仕・社会奉仕・国際奉仕の実践者でもありました。

また渋沢同様に江戸時代の農政家・思想家の二宮尊徳も「道徳を忘れた経済は罪悪であり、経済を忘れた道徳は寝言である」との格言があり、まさしく、ロータリーの職業奉仕の言わんとすることと根っこは同じであると言えます。

時代はSDGs！ 17 の持続可能な開発目標を自分たちでどう実現して行くのか、環境と社会と経済の調和を、どう考えるのかは、私たちロータリアンが取り組むべき広い意味での「ロータリーの奉仕活動」だと思います。

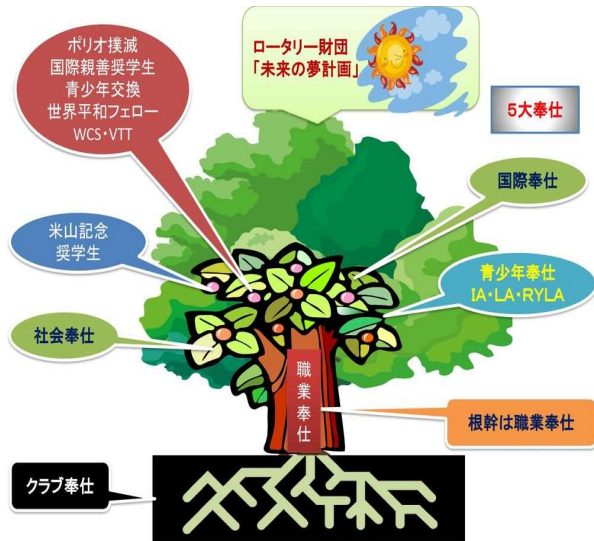
今年の地区方針である コロナゼロ・カーボンゼロを自らの会社を通して、そして地域環境を通して、実践して行く事が「職業奉仕の概念」に合致すると考えて居ます。

コロナゼロ・カーボンゼロを自らの会社を通じて実践することが、職業奉仕の概念に繋がると信じて居ます。

～の為に奉仕する。 職業の為に奉仕する…を、自らの職業・職域を通じて今年の地区方針「コロナゼロ・カーボンゼロ」の実践と捉えてこそ、RC の職業奉仕の神髄と言えます。

環境負荷など度外視して、自分の利益の為に手段を選ばずライバルを打ち負かしてでも利益を確保し、その儲け・利益から、罪滅ぼし・免罪符の様なカタチでの金品の寄付行為や奉仕活動は、本来のロータリアンの目指す奉仕活動ではありません。

世の為・人の為・真実公平を考えながら、自己犠牲を払いながら誠実に仕事に励むことこそ大切ですが、そのバランスはとても難しい…ですが「難しいから、高い理想だから、それ目指すのがロータリアン」たる由縁であり、奉仕の理想を求めるのがロータリアンで有るはずで



「職業奉仕」を正しく理解すれば、職業と奉仕は「世の為、人の為」同じベクトルで語る事が出来き、その活動に矛盾は有りません。

今年の地区方針「コロナゼロ・カーボンゼロ」のテーマを自らの会社を通じて実践する事が職業奉仕に繋がると信じて居ます。

ご清聴有り難う御座いました。



**1月13日
委員会一口報告 堀江亮介さん**

青少年奉仕委員の堀江です。
 去年の11月23日ローターアクトの主催でランニングのイベントがありました、もともとは上海で開催されたものを日本でも導入しようという試みで、ローターアクトのみなさんが頑張ってお誘いいただきこちらの会でも松尾さん、田中さん、黒田さん、今村さんと一緒に参加させていただきました。豊田市の高岡運動公園という、結構立派な運動公園で、ランニングコースを作っていただき

して天気も良くてそこで我々とローターアクトの若い方々と走りました。とてもすがすがしいことで、ぜひ来年も企画してほしいということをお伝えおきましたので、たぶん、来年も開催されるのではないかなあと期待しております。今回は5kmと3kmコースのみでしたが、せっかく一日かけて参加するものですから、10kmくらいのコースも要望いたしましたのでもしかすると10kmという選択肢もできるかもしれません。来年も開催されたら私は参加しようと思っていますので、ぜひみなさまも無理のないように歩くような速さで参加されている方もいましたし、応援に来ていただくというのがあるかと思ひますし、いろんな交流もありますのでお誘いしたいと思ひます、その時はよろしくお願ひいたします。

**1月13日
委員会一口報告 高橋伸人さん**

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。国際支援の高橋です。
 カンボジアの支援についてご報告させていただきます。今年も去年同様カンボジア支援を行うということで、寄付をいたしました。今回、地区補助金を申請しておりませんので、みなさまから寄付を募りました。みなさまから多大なるご寄付をいただきまして合計で16万9千円集まりました。国際奉仕の予算10万円と合わせまして寄付をさせていただいております。別途藤田さんがスクールバックを個人的に寄付したいということで、かなりの多額の48万円藤田さん個人で寄付をされております。という報告でございます。多大な寄付をみなさまありがとうございました。

第6回 理事会議事録

2021年12月2日(木) 12:00~
 出席者 (敬称略)
 亀井、岩田、武山、成田、今村、長谷川、高橋、堀江亮介、森田、田島、磯部、松尾、加藤
 議事録
 1. 次年度理事役員構成案承認の件
 2. カンボジア支援物資個人寄付の件
 3. 下半期例会プログラム予定の件
 4. その他

第7回 理事会議事録

2022年1月13日(木) 12:00~
 出席者 (敬称略)
 亀井、岩田、武山、今村、堀江亮介、高橋、磯部、松尾、加藤
 議事録
 1. 入会承認の件の件
 宮里優華さん 紹介者 高須優実 宮崎憲治
 ゲスト出席 … 2回済
 異議申立期間 … 1/13から1/20
 2. 3/31 例会 クレストーンホテル利用不可の件
 3. 今後、感染予防宣言が出た場合の例会予定の件
 4. その他

財団 NEWS 1月号より抜粋

【お知らせ】

医療業界でバリアフリーの必要性を伝える

～自身の障がいを受容し、

チャレンジし続けるロータリー元奨学生～

ロータリーボイスに、野口万里子氏(2002～2003年度ロータリー財団奨学生)の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

私は、ロータリー財団の国際親善奨学生として、ドイツ・フランクフルトへ異文化体験留学をさせていただきました。大学卒業直後で22歳の時でした。

私自身オランダ生まれで2歳で帰国し、幼少時より外国は身近であり、海外で勉強するという夢を抱いていました。多くの国を見て、一人で外国へ行けるようになることを望んでいました。

2002年8月、大阪よりフランクフルト空港に到着。最初はとても大きな不安を抱いていました。本当にフランクフルトで生活できるのだろうか。なぜならば、私は生まれつきの聴覚障がいだからです。胎内時に母が風疹を発病したため、難聴児として出生しました。加えて、重度聴覚障がいにより独特の発音です。

財団室NEWS1月号

ロータリー財団 2021-22年度 11月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当たり 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	66.35	142,259.16	18,319.86	112,000.00		272,579.02	187%
2510	2,404	59.75	143,632.56	6,825.67	36,990.99		187,449.22	97%
2520	2,132	37.45	79,851.43	9,084.74	27,964.91	1,050.00	117,951.08	119%
2530	2,216	38.09	84,397.00	13,329.94	18,372.67		116,099.61	75%
2540	1,113	20.43	22,741.76	582.65	877.19		24,201.60	59%
2550	1,665	48.57	80,871.12	14,202.33	29,000.00	13,585.95	137,659.40	106%
2560	1,999	70.03	139,988.74	21,885.80	1,216.55	1,050.00	164,141.09	92%
2570	1,562	66.39	103,696.42	24,870.69	21,205.00		149,772.11	89%
2580	2,837	91.68	260,088.77	107,041.81	88,225.57		455,356.15	75%
2590	1,884	80.24	151,164.17	28,103.68	23,000.00	3,000.00	205,267.85	83%
2600	1,871	71.14	133,108.67	33,878.58	10,086.67	0.00	177,073.92	95%
2610	2,497	47.03	117,437.67	14,201.60	2,617.86	0.00	134,257.13	82%
2620	2,818	58.48	164,802.65	31,620.65	26,026.31	1,050.00	223,499.61	89%
2630	3,030	61.39	186,002.22	17,728.47	7,161.09	7,699.65	218,591.43	84%
2640	1,638	49.13	80,474.58	11,783.39	3,088.45		95,346.42	95%
2650	4,292	77.59	333,012.31	52,870.62	23,739.49		409,622.42	88%
2660	3,455	107.24	370,511.41	118,934.73	40,309.09	18,136.65	547,891.88	96%
2670	2,890	60.23	174,057.04	31,910.84	31,136.36		237,104.24	117%
2680	2,585	65.06	168,180.06	22,410.11	41,400.00		231,990.17	81%
2690	2,897	83.25	241,182.45	46,144.04	11,190.91		298,517.40	94%
2700	3,038	50.06	152,088.02	8,887.40			160,975.42	93%
2710	3,089	67.99	210,008.32	43,820.55	61,140.69		314,969.56	100%
2720	2,316	35.55	82,330.45	6,998.02	12,414.03		101,742.50	77%
2730	2,311	24.43	56,464.46	6,660.40	2,000.00	1,050.00	66,174.86	108%
2740	2,073	28.58	59,251.04	11,237.28	106,100.00		176,588.32	216%
2750	4,493	113.86	511,590.85	80,234.09	216,282.63		808,107.57	106%
2760	4,624	101.36	468,680.44	89,168.77	95,144.87	1,050.00	654,044.08	113%
2770	2,327	122.09	284,099.02	58,514.19	29,199.00		371,812.21	83%
2780	2,248	65.62	147,517.95	29,062.72	10,207.00		186,787.67	84%
2790	2,650	80.56	213,470.88	39,152.15	36,097.44		288,720.47	84%
2800	1,507	72.02	108,539.50	1,228.50	5,000.00		114,768.00	85%
2820	1,837	76.76	141,016.92	23,405.42	16,508.77	1,050.00	181,981.11	83%
2830	1,099	39.87	43,821.06	8,737.29	4,070.00		56,628.35	67%
2840	2,059	52.16	107,392.81	16,591.49	13,381.84		137,366.14	105%
日本	83,600	68.94	5,763,731.91	1,049,428.47	1,163,155.38	48,722.25	8,025,038.01	95%
世界	1,162,763	38.95	45,293,498.42	11,056,233.93	19,773,815.92	7,476,848.37	83,600,396.64	
日本の割合	7.19%	-	12.73%	9.49%	5.88%	0.65%	9.60%	